

オオカミの護符

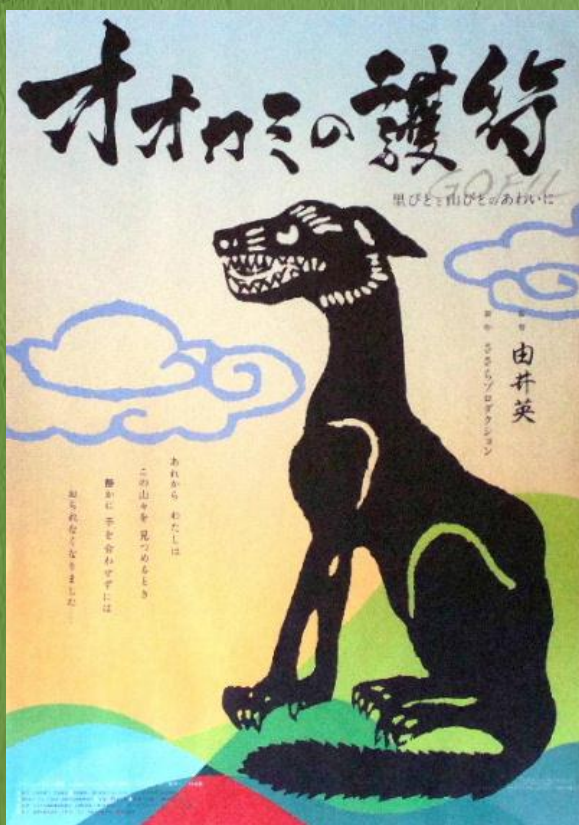
— 里びとと山びとのあわいに

現在でこそ、東京のベットタウンになっている川崎市。しかし、そこにも伝統的な行事や人々の営みがあり、自然と信仰と人々の生活が成り立っていました。

この作品は、川崎市宮前区土橋の古い土蔵の扉に貼られた一枚の護符—土地の人が「お狗（いぬ）さま」と呼ぶ獣が描かれています—をきっかけにして「土橋御嶽講（つちはし みたけこう）」を取材する中から、関東地方の様々な信仰や山の人々に巡り合います。

今、同じように見える首都圏の生活や自然がこの映画を通じて、別世界に見えてきます。

首都圏の「都会の生活」のもう1つの真実見てみましょう。



日時：2013年1月12日(土)
16:30~19:30

会場：明治大学和泉キャンパス
図書館ホール(1階)

講師：由井英氏

講師紹介：由井英[映画監督]

日大卒業後、渡仏し、映画を学ぶ。
民族文化映像研究所（川崎市）を経て、記録映画制作に取り組む。

「オオカミの護符—里びとと山びとのあわいに」（2008）

「うつし世の静寂に」（2010）

コーディネーター：鳥居高 商学部教授

予約不要：学部生の受講可

学外の方も受講可能です。事前にお電話ください。

教養デザイン研究科：Tel03-5300-1544